

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		遠方にいる御家族へ近況報告の際、スタッフが電話で対応し、本人にも代わって話をさせていただいている。しかし、定期的に普段の様子を伝えたほうが、御家族の安心に繋がるのではないかと。	普段の様子が分かるよう、定期的に情報提供し、遠方にいる御家族が安心できるようにする。	・1～2ヶ月毎に、入居者の写真や普段の様子が分かるよう、文章を添えて郵送する。	2か月
2		夜間一人体制であり、夜勤者の不安は大きいと感じるため、前回の外部評価実施後に警備会社、非常通報装置の検討をしたが、費用面について折り合いがつかなかった。	職員の人数が少ない時間帯でも入居者が不安なく、生活ができ、職員の不安も軽減できるようにする。	・条件に合う業者が見つかり、設置予定である。 ・年1回の防災訓練を実施する。	24か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。